

# せんだい寸景

NO12 2005年2月

発行：じっかい電脳事務局

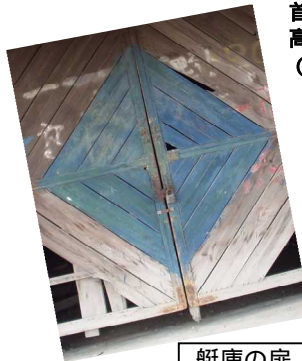
一艇あって一人なし 一高漕艇部



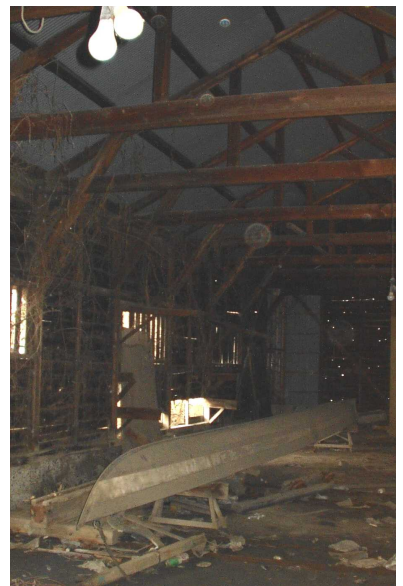
予算不足とてなかなか買えない新品のオール  
この年2本購入できた それで記念写真となった



東北大会で準優勝をとげた一高クルー パウ（艇首・右）から塚田・西川・永野・鶴見（3年）・仁田・高橋（3年）コックス宮内 昭和31年夏  
（場所は秋田県由利郡の子吉川）



艇庫の扉



廃屋となった一高漕艇部艇庫内に横たわるフィクス「しおかぜ号」

松島パークホテルの庭に上陸（当時は進駐軍専用で日本人はご法度だった）ホテルはその後火災で姿を消した  
前列右端宮内・左から2人目塚田



息抜きにオカで憩う  
後列右から立花、西川、永野  
前列右から二人目宮内

11・12号掲載の漕艇部時代の写真は立花佳夫の多大なる協力による